

ご来賓あいさつ J.バトバートル モンゴル国立教育大学社会人文学部学部長



**本**日お集りいただいた皆様こんにちは。モンゴルと日本は友好関係を結んでおり、日本はモンゴルの第三の隣国として知られております。日本の方々がモンゴルにおいて文化、教育を始めあらゆる面で活躍され、モンゴルに貢献してくださっていることを本当に嬉しく思います。

皆様もご存知のとおり、最近モンゴルと日本が経済連携協定を締結したことは、経済関係等様々な面で今後非常に意義のあることだと思っております。今現在までモンゴルは日本政府から様々な分野で開発援助を受けておりますが、その中でも特に、草の根プロジェクトとして行った初等教育施設整備計画等教育分野での援助は、私たちにとって非常に価値の高いものでした。

先程清水大使のお話にもあったとおり、モンゴル日本語教師会で3年前からスタンダード準拠教科書を作り始め、現在4種類のものでできあがったということを楽しんでいます。国民同士の友好関係というのは、国民同士の友好関係と同じです。この教科書はモンゴル人の子供の特徴を考えて作られたものなので、日本語に親しみを持つモンゴル人が増え、今後日本語を学習するモンゴル人が増えていくのだと思います。また一方で、清水大使のようにモンゴル語を流暢に話す日本人も増えていくのではないのでしょうか。このようにして両国民の関係が深まることで、両国の友好関係がさらに発展していくことを期待しております。

モンゴル国立教育大学では、この10年間日本語教員を養成し、また日本の色々な大学とも協定を結んでおります。モンゴルで日本語教育がますます普及していくように、当大学も尽力したいと思っております。たとえば現在ドルノゴビ県でも日本語教育が行われておりますが、そこでは当大学の卒業生が教員として活躍しております。このような例を今後も広げていく所存であり、スタンダード教科書は当大学の学生にとって非常にいい参考書となり、地方で勉強している学習者にもとても役立つ教科書となるでしょう。教授法、学習者情報、また国際交流基金主催の日本語教育に関する催し等、モンゴルの日本語教育に関わる様々な面で教育大学も協力していきたいと思っております。

この一年間で皆様がこのような成果を出されたことはとても喜ばしいことです。今後一年のさらなるご活躍をお祈り申し上げます。